

## ワンチームで本気のワーク・ライフ・バランスを！

女性の社会進出に伴い、男性の家事・育児参画がさらに注目を集めています。市でも昨年、家庭の危機管理として男性が家事・育児に参画するメリットについての講演会を行い、大きな反響を得ました（詳細は市のホームページ「男女共同参画をすすめるつどい2019を開催しました」をご覧ください）。

しかし、家事や育児に対する男性側の意識が高まりながらも、なかなか携われないのはなぜでしょう。長時間働く人が優秀だとする風潮がまだ残るなど社会的な要因もありますが、時間の制約がもたらす仕事への不安感や同僚への後ろめたさなどから帰り難く…というのありませんか。

そこで今回は、本気でワーク・ライフ・バランス（以下WLB）に取り組む一歩として、仕事の積極的なマニュアル化と情報の共有化をご提案します。

家事を妻任せにしている、一日外出されたら家中が…という笑えない話がありますが、仕事も同様。「あなたにしか任せられない」と言われると、確かに嬉しいものですが、確実に休みにくくなります。それどころか、自分の非常時には仕事が完全ストップする大き

な危険をはらみます。

マニュアル化は大変でも長期的に見ればチームで同様の対応が可能となり、さまざまなリスクを回避することができます。また、優先順位と進行管理を共有できれば、仕事の流れ全体を把握できて安心です。その上、皆が仕事を知ることで業務に多角的な視点が入り、事務のスリム化や改善の機会となり得ます。仕事もワンチームで乗り切りましょう！

また、厚生労働省「働き方・休み方改善ポータルサイト」というサイトもあります。さまざまなアイデアを駆使し、自分のチームに合った方法を見極め進めるのも成功の秘訣です。

WLBを推進するには、会社側が組織として取り組むことが大前提ですが、各々が自分の理想とするワークとライフのバランスを追求する強い意志を持って、適切に休みを取るために仕事のコーディネートをしましょう。これらのWLBを進めるために得たマネジメント力や家庭生活で培ったさまざまな経験は、今後のあなたのキャリアをさらに輝かせるはずですよ。

**問合せ** 女性青少年課 TEL 26-0315

日立市の施策などをシリーズでお伝えします

### 青少年の健やかな成長のために④

シリーズ

## 青少年健全育成のための市民の集い（市制施行80周年記念事業）

「青少年健全育成のための市民の集い」は、児童生徒の善い行いや、「少年の主張・体験文」、「家庭の日絵画・ポスター」などの作品で顕著な成績を取った児童生徒をたたえるとともに、青少年健全育成活動を広く周知する目的で開催しています。入場は無料で、どなたでも観覧できます。多くのご来場をお待ちしています。みんなで日立の子どもたちを褒めたたえましょう！

**とき** 2月16日(日) 午後1時～（受付は午後0時30分から）

**ところ** 日立市民会館大ホール

**内容** 日立市青少年育成推進会議会長表彰、教育

長表彰、「少年の主張・体験文」発表、アトラクション【明秀学園日立高等学校ダンス部による発表】



**問合せ** 日立市青少年育成推進会議事務局（女性青少年課内） TEL 26-0315

